

歌手
ヤヤン

MAYAN

Argentine TANGO 2021

華麗なるダンス 哀愁の歌声

アルゼンチンタンゴ

2021

～進化を続ける情熱たち～

哀愁ただよう愛の唄

切なくも華やかなダンス

パワフルでダイナミックな演奏…

タンゴの伝統を受け継ぐ新しい感性が踊り・歌・演奏
3拍子揃った魅力満載のステージをお届けします

ヴァイオリン
柴田 奈穂

NAHO SHIBATA

タango
エシリケ & カロリーナ
ENRIQUE & CAROLINA

歌手
江森 孝之

TAKAYUKI EMORI

コンクール
西村 直樹

NAOKI NISHIMURA

アコーディオン
間ノ岡 三郎

SABURO TANOOKA

演奏 : LAST TANGO

予定演目

- ラ・クンバルシータ
- リベルタンゴ
- エル・チョクロ
- ガジョ・シエゴ
- 迷子の小鳥たち 他

2021年12月11日(土)

4,500円 15:00開演(14:30開場)

10月8日(金)10時~発売開始 (電話予約は14:00~)

全席指定
(税込)

栃木県総合文化センター サブホール

プレイガイド

◆栃木県総合文化センタープレイガイド (営業時間10:00~19:00)

[インターネット予約] <https://sobun-tochigi.jp/>

[電話予約] ☎028(643)1013 ※発売初日は14:00~

*窓口の他、セブンイレブンでもお引き取りいただけます。

◆宇都宮市文化会館プレイガイド ☎028(634)6244

● 感染予防策についての諸注意・遵守事項等を事前にホームページでご確認、ご了承のうえ、ご購入・ご来場ください。

● 車椅子でのご来場をご希望の場合は、ご購入前に栃木県総合文化センタープレイガイドにお問い合わせください。

■お問合せ／公益財団法人とちぎ未来づくり財団 ☎028(643)1010 (文化振興課)
〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター (平日8:30~17:15)

●主催／(公財)とちぎ未来づくり財団 / スカイ・ミュージックオフィス

Argentine TANGO 2021



LAST TANGO profile

ヴァイオリンの柴田奈穂を筆頭に、圧倒的なパフォーマンスでオーディエンスを魅了し続けるアコーディオンの田ノ岡三郎。志賀清氏や藤沢嵐子氏のバンドに在籍経験を持つギター江森孝之。抜群のタレント性を持つベース西村直樹。ボーカルには、情熱の歌姫マヤン。

アルゼンチンタンゴの伝統を大切にしながらも、様々なティストを取り入れつつ、メンバーの個性を生かした独自のサウンドを築いている。

2013年ファーストアルバム「LAST TANGO」、2015年本場ブエノスアイレスで現地のミュージシャンと共にレコーディングを行い、セカンドアルバム「La Usina - LAST TANGO en Buenos Aires」を製作。ブエノスアイレスでは、FMラジオ出演で現在の日本のタンゴシーンを担うバンドとして紹介され、急遽現地での追加公演も果たした。

2017年ピアソラのオペレーター「ブエノスアイレスのマリア」公演。100回記念ライブとして、ピピ・ピアソラ(ピアソラの孫)率いる「エスカラムドゥルム」のほか、世界中で活躍めざましいコンテンポラリー・タンゴビアニスト、ニコラス・グルシュベルグ氏をゲストに迎えて演奏し好評を博した。

さらにオリジナリティ溢れるサウンドを目指し、日々深化している。

ダンサー エンリケ & カロリーナ



本場ブエノスアイレス出身のふたりは、2009年春より『ダイハツ タント』のテレビCMで共演をし、活動を開始する。その後、全国ツアーのコンサート、ファッションショーやテレビ番組等で活躍。また、ボランティア活動として「タンゴセラピー」を広める等、タンゴを身近にする活動も積極的に行っている。2010年よりナショナルチームのフィギアスケート強化合宿講師として参加。2014年5月ノルウェーで Piazzolla の作品"マリアデブエノスアイレス"のツアーに出演。彼らのエレガントな踊りは常に好評を得ている。

ボーカル マヤン



彼女はTangoの他、Jazz、Bossa Nova Pops、Rockなど、音楽のジャンルを超えて情熱的に歌い上げる才能の持ち主で、ヴァイオリンの柴田奈穂らメンバーと出会い、Tangoの魅力にはまり自己の新しい一面を発掘中。

2016年福岡ヤフオクドームにて行われた「麿の祭典」ソフトバンクホークス対オリックス戦 開会式にて3万8千人の聴衆の前で国歌を独唱。彼女のミステリアスな歌声は、多くの聴衆を魅了させる事でしょう。

ヴァイオリン 柴田奈穂 (バンドリーダー)



クラシックを仙崎明子氏、タンゴをフェルナンド・スアレス・パス氏、ポップスを中西俊博氏に師事。

ピアソラの音楽に衝撃を受けアルゼンチンタンゴに傾倒する。2006年単身アルゼンチンに渡りバンドネオンのワルテル・リオス氏らとファーストソロアルバム「ブエノスアイレスの冬」レコーディング。また、2015年公開映画荒井晴彦監督「この国の空」で演奏、アレンジを担当。これまで多数のミュージシャンと共に演奏、レコーディング、海外公演、などでも精力的に活躍中。

ギター 江森孝之



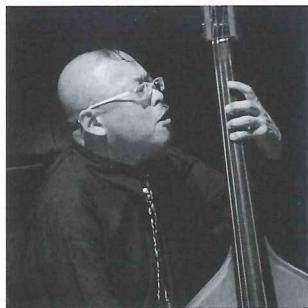
高校在学中よりギターを潮先郁男氏に師事する。

卒業後、サックス奏者、尾田悟氏のグループでプロとしての演奏活動を始める。

その後バークリー音楽大学に留学。フリーのギタリスト、コンポーザー、アレンジャーとして活躍中。様々なアーティストのサポート、レコーディング、ミュージカルなど、幅広いフィールドで演奏活動をしている。

また、フュージョン系のバンド、『パナシェ』のリーダーとしてライブ活動を行い、3枚のCDをリリースしている。

ベース 西村直樹



1996年上々颶風に参加し、ライブを展開。その後ドイツ、インド、韓国への国際交流公演に参加。

スタジオジブリ作品『平成狸合戦ぽんぽこ』の映画音楽にレコーディング参加。

アラブ音楽、ジャズ、タンゴなど様々なジャンルに挑戦し続ける。柴田奈穂とのデュオユニット「NaoNaho」や、パーカッション見谷聰一との「bajobombo」、無国籍トラベルミュージックの「旅猫油団」、白崎映美の「東北6県ロールショウ」など様々なシーンで活躍中。

アコーディオン 田ノ岡三郎



音大卒業後に独学でアコーディオンを弾き始め、後にパリにてダニエル・コラン氏に師事。

様々なジャンルのアーティストのRecording(CM音楽、映画やドラマのサウンドトラック等も多数)及びライブ、イベント出演などで活躍し、舞台やTVへの出演も多数。

歌うように奏であげる音色には定評がある。これまでに4作のソロアルバムを発表し、好評を博す。

近年は大竹しのぶ「SHINOBU avec PIAF」ツアーなどで素晴らしい演奏を披露している。